

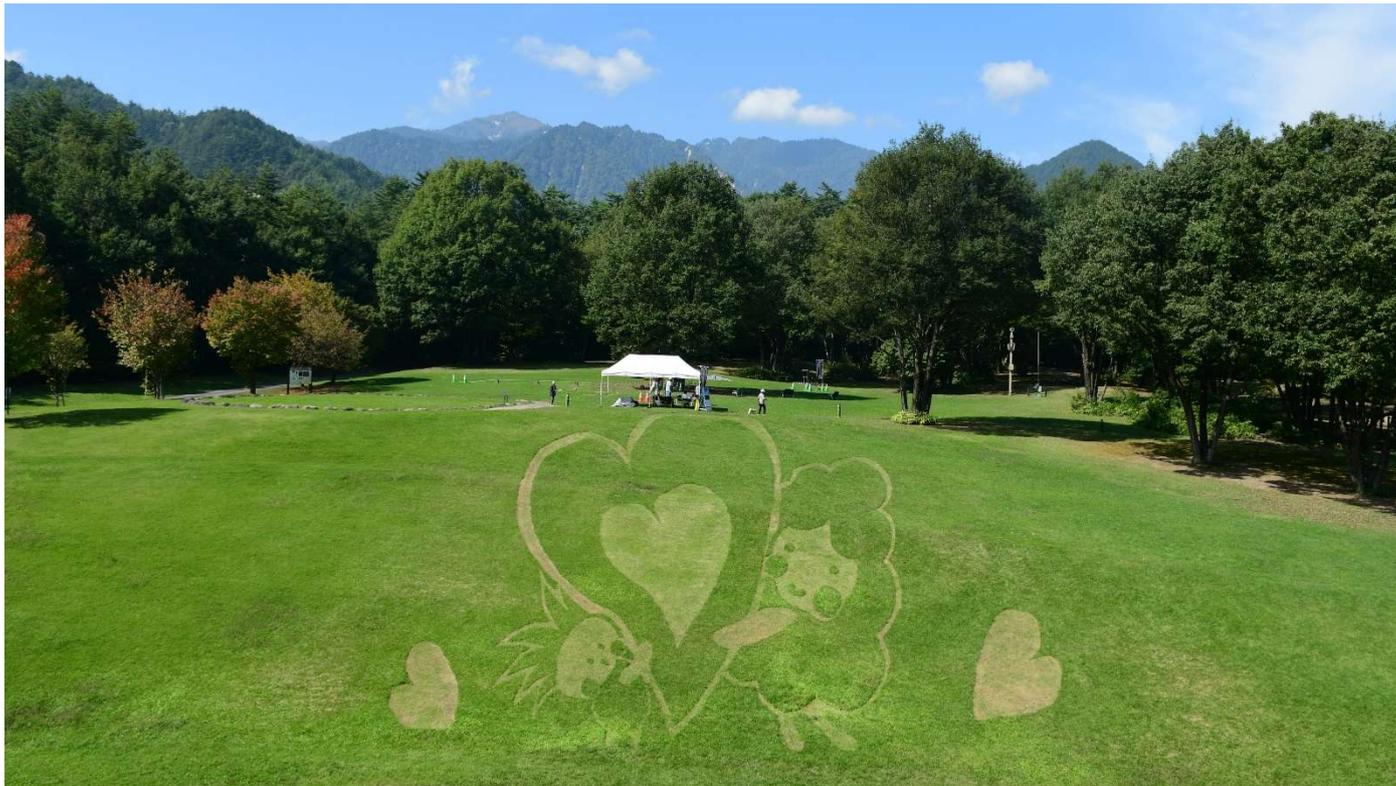
2025年10月1日

令和7年度 VOL.26

《雄大な景色に  
愛らしさプラス》

## 家族で撮ろう、こころ温まる一枚 「巨大地上絵（芝生アート）」完成

国営アルプスあづみの公園【大町・松川地区】の“アルプス大草原”にて、令和5年度から取り組む「巨大地上絵（芝生アート）」が今年も完成しました。3年目となる本年のデザインは、公園キャラクターの草太（そうた）と木子（もっこ）がハートを抱える愛らしいモチーフ。北アルプスを借景に雄大な景観とともに楽しめる期間は、11月下旬ごろまでを予定しています。



巨大地上絵（芝生アート）（2025年9月28日撮影）

### ◆デッキからベストショット

大草原の家のデッキから鑑賞できるように設計した巨大地上絵。図案は3D CAD（三次元設計ソフト）で正確に図面化し、現地では測量機器を用いて芝地に座標を精密に割り出すことで、デッキからの見え方を最適化しています。撮影は、デッキ手すりの中央部からのアングルがおすすめです。

■鑑賞期間／9月下旬～11月下旬 ■場所／アルプス大草原 ■サイズ／縦：40.2m、横：14.7m



巨大地上絵（芝生アート）の図案

### ◆大草原に、やさしい気持ちを描こう

今年の巨大地上絵は、公園キャラクターの草太（そうた）と木子（もっこ）が大きなハートを抱えるデザイン。家族や友人など、大切な人を思いやる気持ちをハートに託し、見る人の心がほっと温くなるモチーフに仕上げました。芝生の絵の中に入って一緒に写真を撮ったり、好きな角度から眺めたりと、自由な発想でお楽しみください。皆さまの「やさしい気持ち」を重ねていただける、参加型のアートです。

### ◆線のキレは手仕事から

芝生アートは模様精度向上のため、複数の芝刈機を使い分け、細部は剪定鋏で丁寧に仕上げています。芝生が伸びると輪郭がぼやけるため、完成後もメンテナンスが必須。約10日に一度、スタッフが手作業で刈り込みを実施し、線のキレとコントラストを維持します。こうしたきめ細かな管理により、期間を通じて美しい状態を保ち、来園者の皆さまに鮮明なデザインをお楽しみいただけます。



芝生バリカンでの刈り込み作業

#### Information

10/4(土)・5(日) 無料入園日  
北アルプスフェア／山麓あおぞらフェスタ 開催！

お問い合わせ

アルプスあづみの公園管理センター 大町・松川地区 企画運営担当：足立・尾澤  
〒398-0004 長野県大町市常盤 7791-4 TEL:0261-21-1212 FAX:0261-21-1214  
[https://www.azumino-koen.jp/oomachi\\_matsukawa/](https://www.azumino-koen.jp/oomachi_matsukawa/) 公園公式SNSもご覧ください

X Instagram Facebook